

平成20年度(平成21年3月31日現在)貸借対照表

常口セーフティ少額短期保険株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現金及び預貯金	84,955	保険契約準備金	25,983
現 金	334	支払備金	1,308
預 貯 金	84,621	責任準備金	24,675
有形固定資産	5,892	代理店借	545
建物付属設備	5,024	再保険借	159,480
その他有形固定資産	868	その他の負債	12,679
無形固定資産	6,334	未払法人税等	6,477
ソフトウェア	6,305	未払費用	5,542
その他	28	預り金	659
代理店貸	40,132	賞与引当金	500
再保険貸	124,427	負債の部合計	199,189
貸倒引当金	△ 37	(純 資 産 の 部)	
その他の資産	16,729	資 本 金	50,000
未収金	14,504	利益剰余金	39,331
前払費用	415	(その他利益剰余金)	(39,331)
預託金	1,810	繰越利益剰余金	39,331
繰延税金資産	86	純資産の部合計	89,331
供託金	10,000	(株主資本合計)	(89,331)
資産の部合計	288,520	負債・純資産の部合計	288,520

(注記)

- 有形固定資産の減価償却は定率法、無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。  
なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
- 貸倒引当金は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について税法の法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。
- 賞与引当金は、従業員の賞与に充てるため、支給見込額を基準として計上しております。
- 消費税等の会計処理方法は税込み方式を採用しております。  
(会計方針の変更)  
従来、税抜き方式を採用しておりましたが、当事業年度より少額短期保険会社となり課税売上が大幅に減少したことから、税込方式に変更いたしました。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。
- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、契約金額が300万円未満のため通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- 有形固定資産の減価償却額は 2,888千円です。
- 繰延税金資産の総額は 338千円、繰延税金負債の総額は 251千円であります。  
繰延税金資産の発生は賞与引当金等によるものであり、繰延税金負債の発生は未収事業税によるものであります。
- 支払備金の内訳は、次のとおりであります。  
支払備金(出再支払備金控除前) 26,165千円  
同上にかかる出再支払備金 24,857千円  
差 引 1,308千円
- 責任準備金の内訳は、次のとおりであります。  
普通責任準備金(出再責任準備金控除前) 454,693千円  
同上にかかる出再責任準備金 431,958千円  
差 引(イ) 22,735千円  
その他の責任準備金(ロ) 1,940千円 計(イ+ロ) 24,675千円
- 貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンス・リースにより使用しております。
- 1株あたりの純資産額は 89,331円59銭です。  
算定上の基礎である純資産の部の合計額及び普通株式に係る当期末の純資産額はいずれも 89,331千円、1株当たり純資産額の算定に用いた当期末の普通株式の数は1,000株であります。
- 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

平成20年度 平成20年4月 1 日から  
平成21年3月31日まで 損益計算書

常ロセーフティ少額短期保険株式会社

(単位: 千円)

科 目	金 額
<b>経常収益</b>	876,132
<b>保険料等収入</b>	853,902
保険料	465,945
再保険収入	387,957
回収再保険金	92,879
再保険手数料	279,873
再保険返戻金	15,203
<b>責任準備金等戻入額</b>	5,416
支払備金戻入	2,396
責任準備金戻入	3,020
<b>その他経常収益</b>	16,814
<b>経常費用</b>	847,364
<b>保険金等支払金</b>	556,909
保険金	98,263
解約返戻金	16,012
再保険料	442,633
<b>事業費</b>	290,367
営業費及び一般管理費	281,540
税金	6,563
減価償却費	1,763
賞与引当金繰入額	500
<b>その他経常費用</b>	87
<b>経常利益</b>	28,768
<b>特別損失</b>	1,590
固定資産等処分損	1,590
<b>税引前当期純利益</b>	27,177
<b>法人税及び住民税</b>	9,516
<b>法人税当調整額</b>	△ 86
<b>当期純利益</b>	17,747

(注記)

1. 関係会社との取引による費用総額は160,664千円です。
2. 正味収入保険料(保険料及び再保険返戻金の合計額から再保険料及び解約返戻金等の合計額を控除した金額)は22,502千円です。
3. 正味支払保険金(保険金等から回収再保険金を控除した金額)は 5,383千円です。
4. 支払備金戻入額の計算上、差し引かれた出再支払備金戻入額は45,538千円です。
5. 責任準備金戻入額の計算上、差し引かれた出再責任準備金戻入額は49,804千円です。
6. 1株あたりの当期純利益は 22,184円64銭です。  
 算定上の基礎である当期純利益の額は17,747千円、1株当りの当期純利益の額の算定に用いた普通株式の期中平均株式数は800株であります。
7. 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。